積算疑義の申立に対する回答書

- 1 案件番号 2025100239001
 2 工事名 中筋温品線（1工区）道路整備工事（7-1）
 3 開札日 令和7年 8月 1日
 （再度の入札を実施した場合は、再度の入札の開札日）

申立内容	回 答
<p>1. 第SA0170号 特殊代価表 仮設ガードレール設置 仮設ガードレール設置の単価2,441円/mは市場単価ではなく、標準単価の金額ではないでしょうか。市場単価の歩掛では（機労のみ）施工規模21m以上100m未満で4,478円/mだと思われます。</p> <p>2. 第0022号 明細書 防護柵工 仮設ガードレール設置（再利用） 仮設ガードレール設置の単価2,441円/mは市場単価ではなく、標準単価の金額ではないでしょうか。市場単価の歩掛では（機労のみ）施工規模21m以上100m未満で5,222円/mだと思われます。</p> <p>3. 第0022号防護柵工 仮設ガードレール設置93m、仮設ガードレール設置（再利用）2mについて、市場単価（機労のみ）に、仮設ガードレール設置工1工事全体の施工規模（21m以上100m未満）の加算率（20%）を適用していますか。ご確認をお願いします。又、2,441円/mの算出根拠を明示していただけますか。</p>	<p>1. 2. 3 共通 当該工事における仮設ガードレールの設置や再利用については、「見積単価」か「市場単価」か、という質疑があり、「市場単価」である旨と回答しています。 なお、これについては、発注条件や数量、地域などで価格が変動する（現場条件を基に個別の価格となる）「見積単価」ではなく、市場での相場・平均的な価格という主旨で「市場単価」と回答しています。 また、今回の仮設ガードレールの設置単価については、市場の取引実態を把握し、都道府県別の相場・平均的な価格を設定・掲載している「土木コスト情報」及び「土木施工単価」内にある「仮設防護柵設置工（仮設ガードレール）」の土木工事標準単価（2,441円/m）を適用しています。</p>

検証結果
<p>積算疑義申立のあった事項について内容を確認した結果、市の積算に誤りはありませんでした。よって、落札候補者を決定し、開札結果を公表します。</p>